

## 平成28年11月28日 自治会長会 質疑応答及び結果

### 1 自治会長会関連提出物の様式について

- ・町のホームページから様式がダウンロードできるようにしてほしい。

⇒ 対応します。

### 2 震災関連

- ・この度の地震で防犯灯が2基倒れ、2基とも修繕（立替）したいのだが、上限額は1基ずつの額になるのか。

⇒ 1基ずつです。

- ・自治会が管理し、住民が集まる老人婦人いきいの家が被災したが、助成の対象になるか。

⇒ 自治会管理の施設ならば対象になります。補助の上限合計額は200万円なので、その点にご注意いただきたい。

- ・自治会が管理し、住民が集まる老人婦人いきいの家が被災したが、助成の対象になるか。

⇒ 自治会管理の施設ならば対象になります。補助の上限合計額は200万円なので、その点にご注意いただきたい。

- ・独居老人の方々が、その夜が怖いということで、公民館を開放した。避難者の食糧確保は地域の方から寄付を集めた。寄付というのは、お金ではなく、物品の供与をしてもらった。食糧などの費用の助成はないのか、また、助成してもらえないのか。

⇒ 費用の件については、防災計画にもあるが、自主避難される方については、食糧、毛布などの必要な物品は、自分で持って行ってもらうのが基本としています。ただし、長期になってきた場合は大変なので、検討が必要であると考えています。

- ・当日、防災無線が機能しなかった。

⇒ 確認します。

- ・心のケアをいかに考えるかであると思う。

⇒ 県・町の保健師の訪問で対応してきたところであり、これからも対応させていただきます。県の相談窓口も活用していただけたらと思います。

- ・空き巣問題もある。

⇒ 警察や消防団でパトロールを行っていただいたり、臨時放送もさせていただいた。今後も、またいろいろ出てくる問題に対しては、防災会議などで検討していきたいと考えています。

- ・自治会で避難している人のために町の避難所に食糧を取りに行けばもらえるのか。

⇒ 自主避難の方については、先ほど回答したように、自分で持って行っていただくのが基本です。だんだんと長くなってきた際等に、町の避難所に取りに来ればもらえるのかという事については、確認と検討をさせていただきたい。

- ・自治会集会所に一時避難している人（約 30 人）の中で、町の避難所に行きたい人もいたことに対し、マイクロバスが出してもらえなかった。マイクロバスの出動を検討してほしい。
  - ⇒ 今回のように広域な範囲で被災している場合は、困難です。地域での対応をお願いしたい。ただし、他町であったように、1 地域が取り残されるようなことがあった場合の対応もある。防災会議で検討していきたい。
- ・まず最初に困ったことが、地震の状況がつかめなかった。防災ヘリが飛んだが、その情報が入ればと思った。おおまかな状況が分かれば、自警団が動きやすかった。
  - ⇒ 防災ヘリの情報については、直接入るかどうかは分からないが、町は、ホームページで情報は流しているの、そちらの確認をしていただくことになります。
- ・報道による風評被害についてだが、同じ映像がずっと流されて過大に伝わり、よくないと感じた。
  - ⇒ マスコミ対応は、役場としても難しかった。